

陸上競技（短距離）プログラム報告 2013年6月22日（土） 中村 泰雄

お馴染みの配布プリントは熱中症シリーズの第二回、重症度1度の、所謂熱失神と熱痙攣の原因、症状、治療についてです。

ウォーキング中の植物見物は合歓の花を見てもらいました。ジョギングコースの1300m地点から1600m地点を直接結ぶショートカット・コース沿いに植栽されており、現在、ピンクの特徴的な花を付けています。

私はウォーキングがスタートするのを見送ってから、サイクリングコースを自転車で現場に向かいました。そして現場付近の屋根付きベンチで一行を待つこと十五分。先頭のS Y君が走って来ました。彼は私の静止する声を聞かばこそ。見向きもせずに通過しました。数十メートル後ろからこれを見た磯野コーチが叫びました。

と、S Y君が戻って来ました。長距離のアスリートには短距離コーチ（私）の指示は通り難いのか。それとも……。真相は如何あれ、事なきを得て纏まった一行を合歓の樹の前に案内して、この樹が『ネム』と呼ばれる理由や何やかや、御託を並べて約五分後に再スタートしてもらいました。

ウォーキングの後は二千メートルを走り、種目別に分かれ、短距離グループは四百のタイムを測り、梅雨の最中プログラムは十一時三十分長短合同の” Let's Go SONS”となりました。

尚 2000Mと 400Mの記録は下記の通りでした。

<2000M>

淵本哲正 07m05s 自己新記録
佐藤允一 09m04s
佐藤周平 10m06s
大坂省悟 10m42s
宮田智史 12m09s
北山裕介 12m46s
澤野能文 14m45s
倉田純一 18m03s
中村友美枝 20m25s

<400M>

北山裕介 01m38.0s 自己新記録
大坂省悟 01m40.2s